

K-1ニュース 号外

H28.12.28 発行

平成28年度 K-1グランプリを開催しました！



12月22日（木）に、K-1グランプリを開催しました
12の業務改善事例について、担当グループから発表がありました



審査結果

K-1王者（最優秀賞）3グループ

「Bishu Material Exhibitionにジャパン・ヤーン・フェアを併催することによるイベントの活性化」

経済振興課 繊維G

「就学援助事務に係る世帯票の様式変更」

学校教育課 庶務G

「市民健康まつり来場者アンケート用紙の改善」

健康づくり課 庶務企画G

※抽選の結果、経済振興課 繊維Gが全国大会に出場します。

※その他のグループには、すべてK-1優秀賞が贈られます。

市長コメント(要旨)

みなさんお疲れさまでした。どのグループも内容が良かったと思いますので、審査員の方もどのグループに投票するか迷ったのではないかと思います。

2時間という長丁場でしたが、興味深い話が聞けて有意義な会でありました。これからも続けていきたいところですが、民間企業と違い、改善を頑張った人にどういった形で報いてあげられるかが難しいところです。

働きやすい職場を作ることで、みなさんが持つ力を発揮できると考えています。そのために、これからもただ仕事を進めるだけではなく、常に改善をしていってほしいと思います。

問い合わせ先:企画政策課 内線 1033

※次ページ以降もご覧ください。

各グループの発表要旨

① 「建物火災による延焼経路検証用の模擬小屋の作成」 (尾西消防署第2課 警防2係)

<内容>

- ・ 燃焼実験用の模擬小屋を作成

<成果>

- ・ 通常のビデオ映像よりもより実際の火災現場に近く、現場活動に生かされる研修となった
- ・ 研修後のアンケートでは好評価であった



② 「テンプレート記載抽出ツールの発案・構築」 (市民病院 薬剤局・医療情報管理室)

<内容>

- ・ 電子カルテのテンプレート機能に、データを一覧表示するアプリケーションを開発した

<成果>

- ・ どの端末でも患者の一覧抽出が容易となった
- ・ 派生ツールによるさらなる改善を図ることができる



③ 「「Bisyu Material Exhibition」に「ジャパン・ヤーン・フェア」を併催することによるイベントの活性化」 (経済振興課 繊維G)

<内容>

- ・ マンネリ化が懸念されていた東京での展示会と、別の目的で一宮で開催していた展示会を併催した

<成果>

- ・ コスト減、収入増（100万円の効果）
- ・ 来場者数増（650人増）



④ 「育児休業復帰者に対するタブレット端末の貸与」 (人事課 人事給与G)

<内容>

- ・ 育休中の職員に対して、復帰3ヶ月前からタブレット端末を無償で貸与した

<成果>

- ・ 庁内情報システムを利用して職場とコミュニケーションが取れるようになり、職場復帰へのサポートとなった



⑤「下水道事業受益者負担金に関して、お客様との折衝履歴を5W1Hを明確に賦課台帳に記録する」（営業課 受益者負担金G）

＜内容＞

- ・苦情や問い合わせについて、5W1Hを明確にし、賦課台帳に記入した

＜成果＞

- ・過去の経緯を明確に把握できるようになり、滞納者とスムーズに話し合うことができるようになった



⑥「都市計画の最新情報提供に係るQRコードの利用」（都市計画課 都市計画・庶務G）

＜内容＞

- ・都市計画情報を掲載しているウェブサイトアクセスできるQRコードを配布物等に掲載した

＜成果＞

- ・簡単に都市計画の最新情報が確認できるようになった
- ・ウェブサイトのアクセス数が増加した



⑦「就学援助事務に係る世帯票の様式変更」（学校教育課 庶務G）

＜内容＞

- ・申請書様式の変更による押印の省略
- ・電算システム導入による住所欄の手書き修正の廃止

＜成果＞

- ・時間の短縮だけにとどまらず、市内の小中学校への波及効果が得られた



⑧「各保育園（53園）と保育課間における月例報告書類等の電子化及び庁内情報システムを利用した電子提出」（保育課 入所・施設管理G）

＜内容＞

- ・保育園からの報告案件について、紙の書類を電子化し、回覧板の専用ユーザを使う方法に改めた

＜成果＞

- ・園職員の来庁回数、紙の利用、データ入力にかかる時間、転記ミスなどが減少した
- ・担当者が異動しても過去の状況が把握しやすくなった



⑨「本会議中継を通じた市政情報PR大作戦！」
(議事調査課 議事調査G)

<内容>

- ・1時間以上ある昼休憩の時間を使って、様々な市政情報を放映した

<成果>

- ・1定例会あたり約150名(+ケーブルテレビの視聴者)に市政情報をPRできた



⑩「いちのみや応援寄付金(ふるさと納税)のリニューアル」
(行政課 分権文書法制G)

<内容>

- ・一宮市のPRとなる地元特産品などを贈呈
- ・インターネットによる申し込みとクレジットカード決済を導入

<成果>

- ・年間10~20件程度の申し込みが、記念品の贈呈を始めた昨年12月だけで843件の申し込みがあった
- ・クレジットカード決済が全体の8割程度占め、寄附の増加につながった



⑪「市民健康まつり来場者アンケート用紙の改善」
(健康づくり課 総務企画G)

<内容>

- ・アンケートの集計にOCR(光化学文字読取装置)を利用した

<成果>

- ・集計時間が大幅に削減できた(1,500分→30分)
- ・OCR読取のためにカラー印刷にする必要があり、結果的にアンケートの見栄えがよくなった



⑫「官民境界立会受付簿の改良」
(道水路管理課 管理G)

<内容>

- ・官民立会受付簿を紙の台帳からエクセルを使用した台帳に変更した

<成果>

- ・立会業務が滞りなく出来るようになった(300時間の時間削減、金額換算で500万円)

